



2009.12.1  
VOLUME

24

カラオケ使用者連盟は、生涯学習の場としてのカラオケ施設利用の促進を行います。我々カラオケ店は、日本が世界に誇る「カラオケ文化」発信の担い手です。今直面している問題、解決すべき問題を皆で団結して考えましょう。

発行/カラオケ使用者連盟  
〒141-0021 東京都品川区上大崎2-24-11  
目黒西口マンション2号館503  
TEL 03-3495-5695 FAX 03-3495-5694

## 全国生涯学習フォーラムまなびピア高知

# 龍馬伝に沸く高知で生涯学習としてのカラオケ施設利用を提案！

当連盟では、全国生涯学習フォーラム「まなびピア高知2010」に参加。数多くの来場者に歌う場を提供するとともに、生涯学習の場としてのカラオケ施設利用を提案しました。



「まなび愛 つなげ 龍馬の志」をテーマに多くの展示が行われた



老若男女問わない歌声が響くカラオケ使用者連盟ブース



カラオケ大会会場夜須町中央公民館マリンホール



メイン会場となった高知ちばさんセンター



まなびピア高知2010カラオケ大会の模様

当連盟は平成22年11月20日（土）～11月22日（月）の3日間、高知県を舞台に開催された、「全国生涯学習フォーラム『まなびピア高知2010』」に参加。催しを通して生涯学習の場としてのカラオケ施設利用の促進を提案しました。この催しは文部科学省が毎年1回、開催都道府県との共催で行っているもので、今回は「まなび愛 つなげ 龍馬の志」をテーマに高知県が舞台に選ばれました。主会場となる高知市内を中心に県内各地で生涯学習に因んだ催し、そして県内の伝統工芸体験や発表会などが行われました。

「まなびピア高知2010」のメイン会場となった“高知ちばさんセンター”で開催された生涯学習情報発信市には、生涯学習に関わる団体や企業が多彩な学習情報や学習成果を展示・発表。当連盟は、カラオケ体験コーナーを設置し「生涯学習の場としてのカラオケ施設利用」を広くアピールしました。（2ページ目に内容掲載）

また、開催初日の11月20日（土）には、夜須町中央公民館マリンホールにて、既にカラオケを生涯学習として楽しんでいる方々に発表の場を提供する「まなびピア高知2010カラオケ大会」を開催致しました。（3ページ目に内容掲載）

まなびピア高知2010に参加!!

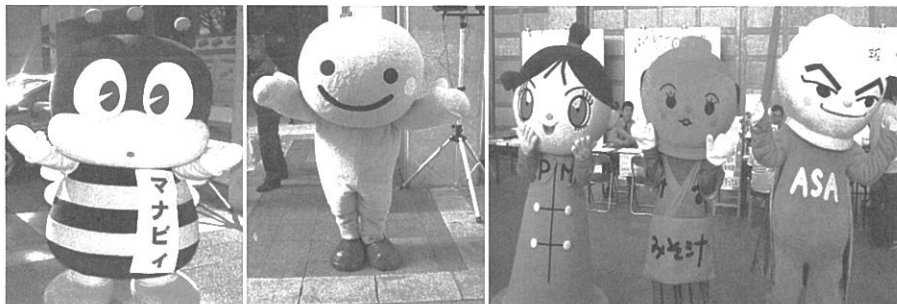
# 生涯学習情報発信市

## 最新のカラオケに驚きの声。

### 大盛況のカラオケ使用者連盟ブース

「まなびピア高知2010」当連盟ブースでは多くの来場者の方に「生涯学習の場としてのカラオケ施設利用」を広く呼びかけてまいりました。

高知ちばさんセンターに設けられた「全国生涯学習情報発信市」エリアにカラオケメーカー2社（㈱エクシング、㈱第一興商）の協力を得て、最新悦のカラオケ機を展示し、自由に体験できる「カラオケ体験コーナー」には連日多くの来場者が訪れ、来場者は最新のカラオケ機器にも果敢にチャレンジし、次々と熱唱を繰り返し、会場には老若男女問わない歌声が終始絶えることがなく「生涯学習としてのカラオケ」も広くアピールすることができました。



大会マスコットのマナビと高知県のマスコットたち



高知市長によるテープカット



老若男女問わない歌声が響く



小さなお子様も興味津々



様々な機能を体験



最新のデンモクを使って選曲



熱心に説明を聞く来場者



パネルでは当連盟の活動を紹介

## カラオケ使用者連盟では、音楽著作物使用料の滞納防止を呼びかけています

カラオケを利用する店舗が支払っている音楽著作物使用料は、JASRACによって楽曲の権利者（作詞・作曲家）へ分配され、作詞作曲家による新しい作品作りの糧となっています。

当連盟では、カラオケを利用する全ての店舗に、音楽著作物使用料の未払いや、滞納の防止を

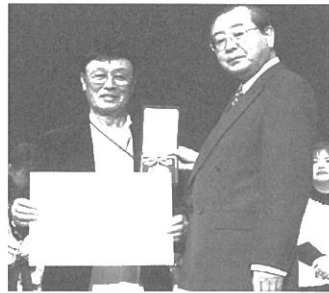
呼びかけています。

会員各位におかれましても、自店はもとより、同業他店に対しても使用料の支払いや滞納解消を呼びかけ、音楽著作権の尊重と円滑な利用を促進いただきますようご協力お願い申し上げます。

# まなびピア高知2010カラオケ大会開催



知事賞の中村 安希さん



教育長賞の若松 武さん



理事長賞の土井 一平さん



最優秀歌唱賞の安岡 とみさん



5時間にもわたる熱戦を繰り広げた参加者の皆様



歌唱賞の関口 和子さん



敢闘賞の大久保 道子さん



熱演賞の横田 美由喜さん



努力賞は出場者最高齢の長崎 由希子さんへ



演歌歌手の前田 有紀さん



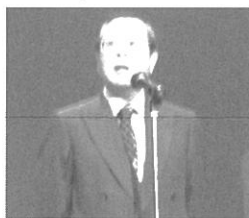
漫談師の間 六口さん



司会の高市 明浩さん



審査員の面々



挨拶に立つ鈴木理事長

日時：平成22年11月20日（土）  
 会場：夜須町中央公民館マリホール  
 主催：カラオケ使用者連盟  
 審査員（敬称略）  
 審査委員長：毛利泰介（カラオケ使用者連盟 常務理事）  
 審査員：大田哲也（カラオケ使用者連盟 四国エリア理事）  
 山崎幸蔵（作曲家）  
 橋田充哲（作曲家）

## まなびピア高知2010 カラオケ大会 入賞者（敬省略）

各賞	入賞者	歌唱曲
高知県知事賞	中村 安希	冬恋花
高知県教育委員会教育長賞	若松 武	夜雨
カラオケ使用者連盟理事長賞	土井 一平	忘れ風鈴
最優秀歌唱賞	安岡 とみ	浮寝草
歌唱賞	関川 和子	荒波
敢闘賞	大久保 道子	倅せのおこう側
熱演賞	横田 美由喜	幸せはすぐそこに
努力賞	長崎 由希子	祝しぐれ

夜須町中央公民館マリホールにて当連盟主催のカラオケ大会「まなびピア高知2010カラオケ大会」が開催されました。これは既にカラオケを生涯学習として楽しんでいる方々に成果発表の場を提供しようという意図で実施したものです。

演歌、ポップスなど様々なジャンルの楽曲で老若男女問わない参加者56名が熱唱。約400人が来場されました。

会中盤のゲストコーナーでは、「土佐の寅さん」こと漫談師の間 六口さんによるバナナの叩き売りや高齢者をテーマにした漫談で会場を和ませました。歌のゲストには地元出身の前田 有紀が招かれ、恩師五木ひろしによる「東京、宵町草」や新曲「ミアネヨ〜ごめんなさい〜」など5曲を披露して会場を盛り上げました。

厳正なる審査の結果、栄えある「高知県知事賞」は中村 安希さんに決定。5時間にも及ぶ戦いに幕を降ろしました。

# カラオケ使用者連盟2011年版 カレンダーを作成しました



カラオケ使用者連盟では会員専用のアイテムとして2011年度版カレンダーを作成しました。これは「登録情報の変更やお問い合わせ、退会連絡などの際に利用していただききたい下記フリーダイヤルを広く告知する」ことを目的としています。店舗の見やすい場所に吊るしてご利用下さい。

全国社交飲食業生活衛生同業組合への賛助会員登録によってお受けいただいている音楽著作物使用料の2割引は、当会登録内容とJASRACへの申込み内容が一致していることが前提となります。よって『住所・店名・経営者名・電話番号』などの変更が生じた際は、JASRACと当連盟のそれぞれに連絡いただく必要があります。登録内容に変更が生じた際には必ず連絡いただくようお願いします。

## あなたの街の成功事例

前々号にて募集を致しましたあなたの街の成功事例に関しまして多数のご応募いただきましてありがとうございます。今回は頂いた応募の中から事例を紹介します。

### 昼カラの営業に工夫

東京にある、A店は、数年前から夜の営業に加えて昼カラの営業をスタートした。しかしながら集客にムラがあり人件費や光熱費がかさみ利益はマイナスの状況だった。

そこで、昼カラの営業時間を定時ではなく予約制にし、予約が入った時のみ営業を行い貸スペースのような利用形態に変えた。その結果、無駄なコストの削減や、町内会の集会で利用など思わぬ顧客獲得に繋がったそうです。

## あなたの街の成功事例大募集

生涯学習としてのカラオケ施設利用に繋がる事例や、経営改善に繋がる事例などありましたら、ご連絡ください。  
〒141-0021 東京都品川区上大崎2-24-11  
目黒西口マンション2号館503号  
カラオケ使用者連盟「あなたの街の成功事例」係  
Tel 03-3495-5695 FAX 03-3495-5694

## カラオケ著作権に関して

文化庁のホームページへ、最近問い合わせが増えているカラオケ著作権に関する下記の御注意が掲載されています。

最近文化庁に、「カラオケ著作権を購入すれば、カラオケビジネスの利益の一部を受け取ることができるのか」との御質問が多数寄せられるようになりましたので、Q&A方式で解説します。

なお、著作権の譲渡に関して、パンフレット等に「文化庁」と表示していることがあるようですが、文化庁が著作権を利用した特定のビジネスや取引に関与したり、推奨したりすることはありませんので御注意ください

Q、「カラオケ」など特定のビジネスの仕組みや歴史を解説した文章(言語の著作物、たとえば本)の著作権を譲り受けた場合、「カラオケ」など具体的にビジネスにより生じる利益の一部を受け取ることができるのですか?

A、そういうことはありません。

著作権の譲渡を受けたとしても、関係ない「カラオケ」ビジネスによって生じた利益が自動的に受けられることはありません。なお、カラオケというビジネスモデルに著作権は発生しません。譲渡を受けた権利の内容と、受けられる利益がどのような関係にあるのかを慎重に確認しておくことが大切です。

<文化庁のホームページより転載>

## カラオケビンゴでお店を盛り上げよう

前号でお知らせした市場活性化キャンペーン「ザ・採点」は如何でしたか? お店の売上アップに貢献できたでしょうか?

支給ツールにも同封した、採点を盛り上げ、カラオケが歌われる回数をUPさせるのにぴったりなカラオケビンゴカードをご紹介します。

~カラオケビンゴカード~

歌って満足!  
出して満足!  
もらって満足!



この「カラオケビンゴカード」はカラオケ用に開発された3列x3列仕様のビンゴカード。カラオケ採点ゲームをより楽しく盛り上げるアイテムです。

-遊び方-

1. お店のカラオケ採点機能をセット
2. お好きな曲を選曲
3. ルールは通常のビンゴと同じです。タテ・ヨコ・ナナメの1列でも揃ったらビンゴ(上がり)となります。

-参加料と景品例-

- 1枚100円の参加料で実施  
最初にビンゴが揃った人に生ビールをプレゼント。
- 1枚300円の参加料で実施  
早くビンゴが揃った3人に予め用意した賞品をプレゼント。
- 1枚500円の参加料で実施  
最初にビンゴが揃った人にボトルをプレゼント。

ビンゴカードを使ってサービスの向上と顧客獲得を!

ビンゴカード20枚+採点チェックシート3枚を  
1セット/1000円(会員特価)

ご用命はお取引先のカラオケ事業者もしくは  
カラオケ使用者連盟まで

TEL 03-3495-5695

# フリーダイヤルをご利用下さい。

経営者変更・お店の移転・閉店など当連盟へのお知らせは通話料無料のフリーダイヤルをご利用下さい。なお、携帯電話・PHSからは03-3495-5695へご連絡をお願いします。

経営者変更・移転・閉店など、各種ご連絡は **0120-56-4056**

携帯電話・PHSからは **03-3495-5695**